

令和5年度(2023年度)学校教育目標

学ぶ喜び、つながる喜び、働く喜びを実感できるチーム伊倉の仲間づくり



玉名市立伊倉小学校だより 第16号

発行 校長 福田 賢一

## 校内音楽会【11月10日】

明日15日に市民会館大ホールで予定されている玉名市小学校音楽会に向けて、校内音楽会を実施しました。3年生、4年生の練習の成果を伊倉小全体で、そして3年生、4年生の保護者のみなさんと共有するためです。

3年生、4年生の音楽物語「ごんぎつね」を聴いた他学年の感想発表もしっかりしたものでした。この音楽会を通して「元気、協力、思いやりのあるシン・伊倉っ子」の姿を見たり聴いたりできて、とても心豊かになれた実りの秋のひとつときでした。



以下はそのときに話した内容です。

発表を終えた3年生、4年生の表情はいかがだったでしょうか。やり切ったという達成感にあふれている笑顔が素敵ですね。

5年生、6年生は国語の教科書で学んだ「ごんぎつね」を思い出したのではないのでしょうか。1年生から3年生も「ごんぎつね」を読みたくなったのではないのでしょうか。図書室には3冊あります。1冊はだれかが借りているようです。あと2冊ありますので借りて読むことができます。

玉名市小学校音楽会が4年振りに来週15日に新しくなった市民会館の大ホールで初めて実施されます。今日はその本番に向けた校内音楽会です。5月の運動会に向けても話していましたが、練習は本番のように、本番は練習のようという気持ち

で練習や本番に臨んでくれていると思います。無音を目指す歩行や集合もそうです。その上で自分の役割を果たしたり、気持ちを揃えた歌声を響かせたりして聴く人たちに感動を与えてほしいと思います。

ところで児童のみなさんは、毎朝放送委員会の人たちが流している今月の歌の題名を知っていますか。「いのちの歌」ですね。この歌詞の中に次のようなフレーズがあります。

**本当にだいじなものは 隠れて見えない  
ささやかすぎる日々の中に  
かけがえのない喜びがある**

前半の「本当にだいじなものは 隠れて見えない」に通じる言葉がサン・テグジュペリの『星の王子さま』という本の中にあります。それは「心でみなくちゃ、ものごとはよく見えないってことさ。かんじんなことは、目に見えないんだよ」です。

後半の「ささやかすぎる日々の中に かけがえのない喜びがある」に通じることを実感した6年生がいます。火曜日に6年生は八嘉小の6年生や玉南中の1年生とオンラインで意見交換会をしました。

6年生は9月に「いのちのつながり」という授業で保健師の藤森さんからお話を聴きました。八嘉小の6年生や玉南中の1年生もそれぞれに聴いていたので、その感想を出し合い、いのちについての考えを深め合ったのです。

みなさんも今日の3、4年生の発表を聴いてそのような喜びを感じられたのではないのでしょうか。「学ぶ喜び、つながる喜び、働く喜びを実感できるチーム伊倉の仲間づくり」が伊倉小の学校教育目標です。そして、「元気、協力、思いやりのあるシン・伊倉っ子」がみなさんの児童会スローガンです。これで私の話を終わります。

◇本校ホームページも随時更新しています。[伊倉小学校](#)で検索